

1. 件名：「再処理施設等の地震等に係る新規制基準適合性審査（標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る変更）に関する事業者ヒアリング（3）」

2. 日時：令和5年2月16日（木）13時25分～13時55分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官、  
永井主任安全審査官、藤川安全審査官、馬場係員、松末技術参与

日本原燃（株）：

大柿一史 常務執行役員、技術本部 副本部長 他7名※

同 東京支社： 技術部 建設管理グループ 2名※

※：テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・【資料1】再処理施設、廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設 標準応答スペクトルを考慮した地震動を踏まえた基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について

・【資料2】再処理施設、廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設 許可後の新知見の反映について（コメント回答）

| 時間      | 自動文字起こし結果   |
|---------|---|
| 0:00:00 | 説明を始めさせていただいてよろしいでしょうか。はいそれではお願いいたします。                                    |
| 0:00:06 | 日本原燃の工藤でございます。資料1-2についてご説明いたします。  |
| 0:00:12 | 評定とスペクトルを考慮しました地震動を踏まえた基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価についてご説明いたします。3ページ、                 |
| 0:00:21 | 3ページをお願いいたします。  |
| 0:00:27 | 評価結果の概要でございますけども、再処理、廃棄物管理、木炭燃料確保の3事業の許可の申請では、基準地震動SSAB案からB5、             |
| 0:00:39 | 新川CEOにおける基礎地盤の滑り基礎の支持力、基礎底面の傾斜の評価をしておりますけれども、今回、標準応答スペクトルを考慮しました、震度別H5、   |
| 0:00:51 | この追加に伴いまして、これまでと同様の検討してございます。   |
| 0:00:56 | この資料につきましては、許可におけるまとめ資料をベースとしておりまして、今回申請に伴って、変更した内容については、                 |
| 0:01:05 | 右上箱書きの通り、加除修正としまして、変更のないものは再掲と示してございます。                                   |
| 0:01:11 | なお施設周辺に斜面は存在しないことから、周辺斜面の評価については、対象外としてございます。                             |
| 0:01:20 | 以降、加除修正したものを中心にご説明させていただきますが、評価方針、評価項目、解析用物性値、解析モデル、評価方法につきましては、          |
| 0:01:31 | これまでの評価から変更ございませんので、説明を割愛させていただきます。13ページ。                                 |
| 0:01:38 | そんで恐縮ですけれども、23ページお願いいたします。  |
| 0:01:46 | よろしいでしょうか。  |
| 0:01:48 | 検討用地震動の基準地震動の一覧を示してございまして、一番下段に、標準応答スペクトルを考慮しました振動であるSSCの最大加速度を追加してございます。 |
| 0:02:00 | 97ページをお願いいたします。   |
| 0:02:06 | また追加した、別紙5の時刻歴派遣についても追加してございます。   |
| 0:02:12 | 101ページをお願いいたします。  |
| 0:02:18 | 項は、評価結果の説明となりますが、まず、再処理施設における基礎地盤の滑り評価となります。こちらは再掲としております通り、              |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:28 | 木曾路基準地震動 S s C を追加しても、既往の基準地震動による各解析対象断面における対象滑り安全率に変更がないものとなっております。  |
| 0:02:40 | 以降のページでは、評価対象施設に対する、各断面の滑り面の設定ごとに、最小滑り安全率を示しております。  |
| 0:02:48 | 104 ページをお願いいたします。   |
| 0:02:54 | D 断面につきましては、赤の破線で示します通り、使用済み燃料輸送容器管理建屋及びトレーラーエリアと底面の滑り面において、S S C 後による結果が最初滑り安全率となり、                            |
| 0:03:08 | 対象滑り安全率を 12.1 に変更してございます。ただ、解析対象施設直下を通る滑り面、隣接する建屋をすべて含む滑り面等の  |
| 0:03:20 | すべての設定における最小滑り安全率としては、黒マルで囲んでおります通り、高レベル廃液ガラス固化建屋基礎底面の滑り面における S S C 湾による滑り安全率、                                  |
| 0:03:32 | 6.5 に変更はございません。ということで S C 5 による評価となっております。以上により、最小滑り安全率は評価基準値 1.5 以上を十分に満足していることを確認してございます。                     |
| 0:03:45 | 109 ページをお願いいたします。   |
| 0:03:49 | I 断面でございますけれども、こちらは、北換気塔基礎底面の滑り面が、S s C 5 による最小滑り安全率となっておりますが、D 断面による評価結果同様に、                                   |
| 0:04:01 | 最小滑り安全率ある 7.9 に変更なく、評価基準値 1.5 以上を満足していることを確認しております。再処理施設における A F C を加えた評価結果として、これまでの評価より変更のあるものは、以上の 2 断面となります。 |
| 0:04:17 | 115 ページをお願いします。   |
| 0:04:23 | 甲斐郭解析対象断面に対し、S S C を加えたすべての基準事象 S s における最小滑り安全率を折れ線グラフで示してございます。  |
| 0:04:34 | 濃い緑色で、R F S の C E O を加えても、S L C 湾が支配的な入力地震動であることに変更なく、最小滑り安全、安全率としても、3.7 で評価基準値 1.5 以上に対し、                      |
| 0:04:47 | 十分な安全度、安全裕度を確保していることを確認しております。  |
| 0:04:51 | 117 ページをお願いいたします。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:04:55 | 次は、再処理施設の支持力評価でございます。各解析対象施設における最大接地圧を示しており、F Cを加えた評価結果として変化をしたものを赤の破線で示しております。         |
| 0:05:09 | 設置している地盤により評価基準値となる、地盤の支持力が異なりますが、S H崩壊でも、西側地盤での15番の第1ガラス固化体貯蔵建屋棟、                      |
| 0:05:21 | この1.1MP a、中央地盤で6番の分離建屋の2.3MP a、東地盤の7番の先生建屋の1.5MP aが最大となっていることに変更はなく、                    |
| 0:05:33 | 十分な支持力を有していることを確認しております。  |
| 0:05:37 | 118ページをお願いいたします。  |
| 0:05:40 | 基礎底面の傾斜ですが、こちらも同様に、S S Cを加えて評価した結果として、変更したものを赤の破線で示しております。                              |
| 0:05:49 | 一番のハルエンドピース貯蔵建屋等を12の施設で、S S C5による傾斜がこれまでの評価値を上回る変更となっておりますけれども、                         |
| 0:05:59 | 最大傾斜は、15番の第一番、第1ガラス固化体貯蔵建屋棟の傾斜5000分の1に変更はなく、評価基準値の目安である。                                |
| 0:06:10 | 2000分の1を十分に下回ることを確認しました。  |
| 0:06:13 | 119ページをお願いいたします。  |
| 0:06:17 | 次に、廃棄物管理施設ですが、まず滑り評価としてこちらも同様に設置後が、各断面における最小滑り安全率となるような変更はございませんでした。                    |
| 0:06:28 | 120、122ページをお願いいたします。  |
| 0:06:34 | 11断面では、赤の破線で示す通り、北換気塔基礎底面の滑り面がS C造に変更してございますが、この断面における最小滑り安全率に変更はございません。                |
| 0:06:45 | 123ページをお願いいたします。  |
| 0:06:51 | 各断面のすべての基準地震動S sによる最小滑り安全率のグラフですが、こういう緑台S L Cを変えても、切取残が支配的な入力地震動であることに変更がないことを確認しております。 |
| 0:07:03 | 124ページをお願いいたします。  |
| 0:07:09 | 支持力と傾斜の評価結果です。まず、支持力については、22番のガラス固化体貯蔵建屋が、施設C E Oによる評価に変更してございますが、                      |
| 0:07:20 | 接地圧に対し十分な支持力を有していることを確認しました。  |
| 0:07:24 | また傾斜については変更ございませんでした。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:07:27 | 125 ページをお願いいたします。   |
| 0:07:32 | MOX燃料加工施設についてですが、こちらも同様に接し後の再処理の比率となるような変更はございませんでした。129 ページをお願いいたします。                              |
| 0:07:43 | 各断面のすべての基準地震動 S s による最小滑り安全率のグラフですが、こういう緑である S G を変えても、C 案が支配的な入力地震動であることに変更がないことは確認しました。           |
| 0:07:55 | 130 ページをお願いいたします。   |
| 0:08:00 | 視力については変更はございませんでした。  |
| 0:08:04 | 傾斜評価では、第 1 及び第 2 観光所推奨において変更となったものを最大径者は、25 番の燃料加工建屋による 4800 分の 1 であり、                              |
| 0:08:16 | 評価基準値の目安である 2000 分の 1 を十分に下回ることを確認しました。   |
| 0:08:20 | 146 ページをお願いいたします。   |
| 0:08:31 | これまでの滑り評価の結果に基準地震動として 1 関東評価用地震動による影響評価を加えた、解析対象断面ごとの最小滑り安全率のグラフでございますけれども、                         |
| 0:08:45 | 再処理施設では、社員のな入力地震動として S S C ワンであることに変更はございません。   |
| 0:08:52 | 次に 152 ページに、廃棄物管理施設、  |
| 0:08:57 | また 157 ページの方に、MOX 燃料加工施設での結果を示してございますが、再処理等、同様の結果となっております。161 ページをお願いいたします。                         |
| 0:09:13 | まとめでございますけれども、二つ目に記載の通り、基準地震動として S s 仕様を加えた評価について、基礎地盤の滑り、支持力、底面の傾斜いずれも評価基準値を③することを確認しました。          |
| 0:09:28 | 以上により、基準地震動 S s による地震力に対し、十分な安定性を有しており、耐震重要施設等常設重大事故等対処施設及び安全上重要な施設等の安全機能が、重大な影響を受けることがないことを確認しました。 |
| 0:09:45 | 参考となりますが、236 ページ。   |
| 0:09:49 | お願いいたします。   |
| 0:09:54 | 136 ページから 239 ページにかけて、田井処理の、あと廃棄物管理、木製両括弧 3 事業における基礎地盤の滑り評価につきまして、                                  |
| 0:10:07 | 千四、五を加えたすべてのケースをお示ししてございます。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:10:11 | 以上で説明を終わります。   |
| 0:10:18 | 続けて資料の2の方もお願いできますか。  |
| 0:10:24 | 承知いたしました日本原燃工藤でございます。続きまして、資料の1川の新知見の反映についてをご説明させていただきます。こちら前回審査会合でも含めて回答となっております、 |
| 0:10:35 | 前回会合では、3のところに行きまして3火山地質図、村岡2022について聞く会も、   |
| 0:10:42 | 影響を説明することも含めていただいております。今回そのコメント回答となります。基本的に野中三田事業はリサイクル燃料貯蔵基地に審査が進んでますけどもそちらと、     |
| 0:10:54 | ほぼ同様でございます。  |
| 0:10:57 | それでは中身の方説明させていただきます。資料3ページをお願いします。   |
| 0:11:07 | 予算と団地数の範囲についての概要でございますか。   |
| 0:11:13 | 原子力施設の影響部署、火山の抽出、布施抽出された3評価。   |
| 0:11:20 | あと影響およぼし得る火山事象の概要モニタリング等に、今回は3火山地質の反映による評価の変更はございません。4ページをお願いします。                  |
| 0:11:32 | 恵山火山地質図の反映について、  |
| 0:11:36 | さんの評価につきましては、もともと立地評価について、   |
| 0:11:41 | 完新世に活動を断った活火山なり、原子力施設に影響をおよぼし得る火山であり、  |
| 0:11:47 | 山を起源とする設計対応不可能な火山事象が敷地に到達または敷地において発生する可能性は十分に小さいと評価しております。                         |
| 0:11:56 | 影響評価につきましては、3号機に起源とする設計対応可能な事象が施設影響を及ぼす可能性は十分小さいと評価しておりましたが、今回、                    |
| 0:12:05 | 新知見を加えましてもこちらの評価に変更はございません。  |
| 0:12:10 | 生産管理システムの概要につきまして5ページ以降ご説明させていただきます。ページをお願いします。                                    |
| 0:12:20 | こちら三浦ほか2022の知見、  |
| 0:12:22 | についてですが、予算の活動履歴につきまして、古い順に高規格、   |
| 0:12:28 | 大きく更新世の活動を、  |
| 0:12:31 | 更新世活動期4から1、完新世の活動を、  |
| 0:12:34 | を完新世活動期とするとともに、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:12:37 | 中央噴出物のトップの年代噴出量の一つの分布が示されております。   |
| 0:12:44 | 1 回の高知県の特徴としましては 1 万 2000 年前以降この完新世の比較的小さい今回、   |
| 0:12:52 | 夜 15 層準の堆積物について再定義されているというところが挙げられます。   |
| 0:12:57 | またその噴出物の分布について 6 ページにお示ししておりますが、  |
| 0:13:02 | 評価の評価に用いておりました中野ほか 2013 と大きな違いはないことを確認しております。   |
| 0:13:10 | 続きまして 7 ページ 8 ページに、   |
| 0:13:12 | 予算入りの   |
| 0:13:14 | 階段ダイアグラムを許可のもの、そして今回、三浦ほか 2022 を反映したものを比較しております。  |
| 0:13:23 | もともとの評価では 5 万年前から最新の分カーマで、長期中期後期の三つに今回分けられておりましたが、今回それが細分化されまして、                              |
| 0:13:35 | 更新制については四つに、そして完新世につきましては、本村再堆積物等と、   |
| 0:13:42 | 悪行の小規模な噴火 15 掃除について所。   |
| 0:13:47 | 今回は細かく分けられており、  |
| 0:13:50 | 評価が正体化されております。  |
| 0:13:54 | 以上が、感知器の概要でございます。ここから当社業界の影響についてご説明させていただきます。まず施設に影響をおよぼし得る火山の抽出についてですが、11 ページ 12 ページをお願いします。 |
| 0:14:13 | 11 ページ 12 ページで  |
| 0:14:15 | 中の第 1 パターン。   |
| 0:14:19 | 活動年代等表明整理しておりますが、3、8 番の方につきましては、  |
| 0:14:27 | 総合機関に今回の事件を踏まえましても変更はございませんので、抽出結果については、  |
| 0:14:33 | 評価、許可から変更はなく、施設に影響をおよぼし得るかが 22 課が抽出されております。   |
| 0:14:41 | 続きまして 15 ページ 16 ページをお願いします。   |
| 0:14:49 | が設計対応不可能な火山事象の到達可能性についてでございますが、3 の場合、評価対象となるのは、斎木上流と、新しい火口の開口、地殻変動でございます。                     |
| 0:15:04 | 西部技術部につきましては、16 ページに示しております通り、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:15:11 | 火山から半径4キロメートルの到達可能性範囲に対して敷地からの離隔が95と十分大きくなっておりまして、                             |
| 0:15:18 | 節に影響を与える可能性は十分に小さいと評価しております。   |
| 0:15:27 | 済みまして、   |
| 0:15:34 | 20ページをお願いします。  |
| 0:15:41 | ここで評価は以上でございまして、こっからは、   |
| 0:15:47 | 設計対応可能な事象の影響評価に入りますが、  |
| 0:15:52 | 敷地及び敷地近傍では、山を給源とする降下火砕物が確認されておりませんので、  |
| 0:15:58 | その起源とする設計対応不可能な火山事象が、  |
| 0:16:02 | 適宜別に影響を及ぼす可能性は十分に小さいと評価しております。   |
| 0:16:09 | 定型影響評価のまとめとしては23ページに記載した通り、  |
| 0:16:15 | 1.3グラムパー立法メートルとする評価から変更ございません。資料2の説明は以上になります。                                  |
| 0:16:25 | はいありがとうございました。そうしましたら規制庁側から確認したい事項等あれば、個別にお願いします。                              |
| 0:16:42 | すいません原子力規制庁の三井ですけども。   |
| 0:16:46 | ちょっと私から2点ありまして、新知見、じゃね安定性評価と新知見とそれぞれ1件ずつあるんですけど、                               |
| 0:16:54 | まず安定性評価の方なんですけど、今回CDを加えても、大勢には影響ありませんよっていう説明はいただいたんですけども、                      |
| 0:17:05 | 後ろの方に、   |
| 0:17:09 | 滑り案。   |
| 0:17:11 | 訂正の、C5まで含めた基準地震動ごとのその一覧表が多分あったと思うんですけど。  |
| 0:17:21 | これのですね、支持力と、傾斜についても、C5の評価がわかるように、  |
| 0:17:30 | 同じレベルの表をつけていたというか、こっちはよ、知りたいのはそのC5の評価がそれぞれどうなったかっていうのを、                        |
| 0:17:40 | デジタル値が知りたいんですけどもそれを追加していただくことは可能でしょうか。   |
| 0:17:52 | エネクトウでございまして。はい。参考で示してます今現状滑り評価のみとなつてございまして、同じですね、これまでの基準地震動とあわせて、シーボンを加えてですね、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:18:06 | 弊社と支持力のデジタル値を参考でつけさせていただきたいということは可能ですので、つけさせていただきたいと思います。   |
| 0:18:16 | はいよろしく申し上げますそれつけて、付けてもらうと際にですね、C5の中で、その一番小さいとか大きいとか要するに評価対象の値と比べる値がどれかというのがちょっとわかるようにですねしてもらえるとありがたいんですけども。 |
| 0:18:33 | もうそれもお願いしてよろしいですか。  |
| 0:18:36 | 日本原燃工藤です。はい、承知いたしました。   |
| 0:18:39 | はい。よろしく申し上げます。あと治験の方のお話しいんですけども、  |
| 0:18:45 | すいません濃いご意見をちょっと今日ご説明の内容ではないんですけども、以前内閣府のですね、  |
| 0:18:53 | 2020と2022の津波とその地震動評価への影響についてというご説明をいただいてですね。  |
| 0:19:02 | その中でもう一つ青森県の2021ってのもあってですね、それに対する地震動と津波に対する影響と、   |
| 0:19:11 | こういうものを説明いただいたんですけども、そのうち津波への影響なんですけども、それは津波への影響については青森県の   |
| 0:19:22 | 2021と比較して、その許可の評価を超えるものではありませんよっていう説明をいただいたんですけども、  |
| 0:19:30 | 内閣府の、2020と比較してどうかっていう、  |
| 0:19:37 | のが、ちょっと記載がなかったのが、   |
| 0:19:40 | ちょっとそれをお願いしたいという趣旨なんですけども、そもそもその青森県の2021が、内閣府の2020を引用してるのでそれを超えてれば別に問題ないでしょってのはわかるんですけども、                   |
| 0:19:52 | ちょっとRFSの時は、   |
| 0:19:55 | 内閣府の2020から敷地周辺の浸水想定図みたいのをつけてもらって、大体13メートルから14メートルぐらいですよって話があって、   |
| 0:20:07 | それと比較して大丈夫ですよみたいな話をちょっとしていただいているので、   |
| 0:20:11 | ちょっとそれと同じレベルのですね、ちょっとあるベースの方の   |
| 0:20:16 | 資料確認いただいてですね。   |
| 0:20:19 | その下の13メートル-14メートルというその浸水想定図と、   |
| 0:20:24 | あと  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:20:26 | 御社がその評価されたときの、三本モデル。   |
| 0:20:30 | によりその敷地周辺の浸水想定図みたいのも   |
| 0:20:34 | あったと思うんで、それとそれを両者をですね  |
| 0:20:38 | 併記する形で、要は比べても全然問題ないですよっていう形で、ちょっとそういう資料を追加していただきたいんですけども。  |
| 0:20:47 | 可能でしょうか。   |
| 0:20:50 | イメージわきましたでしょうか。  |
| 0:20:56 | 日本原燃の大山でございます。ご指摘の資料の追加させていただきまして、次回ご説明させていただければと思います。   |
| 0:21:10 | はい。いや特に説明とかは別に必要ないんですけども、と、多分今後まとめ資料を  |
| 0:21:19 | 作成いただくときに、ちょっと   |
| 0:21:23 | 青森県の 2021 だけではなくて、内閣府 2020 等の津波と比較っていう観点で、   |
| 0:21:30 | 資料を追加していただきたいというお願いです。よろしく申し上げます。私からは以上です。   |
| 0:22:17 | はい。あんまりもうコメントはないんですが、  |
| 0:22:22 | これ一応審査会合ですね説明をしていただかなければいけないんですが、今の津波の資料ってどのぐらいのタイミングでできますか。   |
| 0:22:41 | 日本原燃の大山でございます。先ほどご指摘いただいた資料を追加させていただくおおよそ 1 週間程度と考えてございます。   |
| 0:23:02 | はい。すいませんきちっとイワタですけども、今の津波の資料についてはですね、もう少しちょっと具体的にこれとこれをつけてくださいみたいな話を事務的に後でご連絡させていただきますんでちょっとそれも踏まえた上でですね、準備していただければより、 |
| 0:23:15 | わかりやすいんじゃないかと思えますんでそういう対応でお願いしたいと思えます。   |
| 0:23:19 | はい。そうすると、会合。   |
| 0:23:24 | もうセットしますか。   |
| 0:23:26 | 今のところですね 3 月 3 日ぐらいにもしできれば審査会合と思ってるんですが、対応についてはどうでしょうね。  |
| 0:23:38 | 日本原燃の大山でございます。3 月 3 日でこちらも対応できますので、よろしく願いいたします。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:23:44 | はい。よろしくお願いしますそれで準備を進めていただいてあとロジ的な話は別途ご連絡しますが、今の感じだと思う。  |
| 0:23:53 | 長くても15分もあれば説明終わりますね。十分ぐらいですか。   |
| 0:24:03 | はい。十分、二つ合わせて十分でご説明させていただければと思います。はい、わかりました。資料についてはかなりね、まとめた的に作ってあるんで暑い。   |
| 0:24:13 | 木内については特に暑いんですが確かに説明するところはあまりないんですね簡単にやっていただければと思います。あえて言うならですね資料2の方はですね例えば1ページ目のところですね、もう中江さんについては、もうすでにね      |
| 0:24:27 | 完新世に増えたっていうことは変わらないので、すでに施設に影響をおよぼし得る火山として選定済みなので、活動履歴が細分化されたんだけど個別評価と影響評価には影響はありませんでしたっていうの概要一言書いといていただければ     |
| 0:24:41 | あと中身はピックアップしてですね例の階段図のページ、比較表あるんですねその辺りを説明してもらうだけでも十分かもしれませんね。すでに先行でも説明してますんでですね。                               |
| 0:24:55 | はい。日本原燃の大山でございます。最初いたしました。ちょっと2点、すいません確認をさせていただきたいんですが、まず津波の資料を追加させていただくんですけどもそちらもご説明は、                         |
| 0:25:06 | 必要という認識でよいかというのとあと審査会合が、粘着でやるのかウェブ開催なのかという、ちょっと2点お伺いさせていただきます。はい。   |
| 0:25:17 | 津波についてはですね、一生懸命説明する必要はないんですがすでにもらっているやつではですね、青森県ですか、との比較しかないんで、先行サイトを見てですね、より詳細にしましたっていうぐらいを触れていただければ結構です。      |
| 0:25:32 | そういうその程度の説明で結構です。あとですね、多分Webでいいと思いますので、Webでお考えいただければよろしいかと思いますが。はい。   |
| 0:25:46 | エネオオヤマでございます。拝承いたしました。よろしくお願いいたします。準備を進めていただいて何か次、ご不明な点があればまた事務的にお問い合わせいただければこちらも対応いたしますので、そのようにさせていただきますと思います。 |
| 0:26:00 | 特にこちらからはもうなさそうなので原燃さんから何かありますか。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:26:09 | 日本原燃大山でございますこちらからは特にございません。はい。ありがとうございます。ヒアリングについてはこんな感じにさせていただきたいと思いますが、あと1点だけです今後のことなんですが審査会合仮に3月3日にやったとして、                                    |
| 0:26:25 | 以降の手続きについてはどのぐらいの見通しがあるかっていうのを少しだけお聞かせいただければと思うんですけども。   |
| 0:26:39 | 日本原燃の大山でございます。また現時点でお答えちょっとできかねる部分がございますので、改めて整理をした上でご回答という形でもよろしいでしょうか。はいそれで結構です大体我々としては補正の時期がいつぐらいかっていうのをですね、承知しておきたいんだらうみたいな案件結構いっぱい抱えてるんですね。 |
| 0:27:00 | どこに入れるかっていうことも含めてなんでわかり次第教えていただければ結構です。  |
| 0:27:07 | 本件に終わります拝承いたしました。  |
| 0:27:11 | はい。本日は以上にしたいと思いますよろしくお願いします。   |
| 0:27:14 | はい。どうもお疲れ様でしたありがとうございます。   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。